

[目次]

2013年7月号

年間特集

彗星

彗星と酔性	鈴木文二	2
-------	------	---

連載
投稿

宇宙を観じる生活を！ (13) ~黄華堂通信より~	黄華堂	12
---------------------------	-----	----

車いす仕様 40 センチナスミス望遠鏡製作 ~養護学校理科教育用及びいつでもどこでも観測会~	並木伸爾、岡村典夫 日高輝久、西野佑紀	14
---	------------------------	----

100円ショップの雑貨を用いた月面クレーターが見える 天体望遠鏡の開発	松尾勇馬、中野英之	18
--	-----------	----

日食の安全な観察をめざして ~日食の安全な観察推進WGの活動報告~	齋藤 泉ほか	22
--------------------------------------	--------	----

1993年7月号と2003年7月号 ~20年前と10年前の「天文教育」	松村雅文	30
-------------------------------------	------	----

報告

第13回こどものためのジオ☆カーニバル ~今年度の企画内容及び報告~	小林 弘ほか	33
---------------------------------------	--------	----

平成24年度 第2回 関東支部会 ~様々な天文普及活動~	坂江隆志	37
------------------------------	------	----

情報コーナー

2013年度役員の選挙結果と、決定した新役員の報告	選挙管理委員会	39
---------------------------	---------	----

会合やイベント	編集委員会	41
---------	-------	----

最近出版された天文関連書	編集委員会	50
--------------	-------	----

事務局からのお知らせ	事務局	51
------------	-----	----

編集部より

7月になり、当地では酷暑の日々が続いております。皆様の所ではいかがでしょうか。今月号の年間特集「彗星」では、冷たいビールを連想させる「彗星と酔性」というタイトルの記事を、鈴木文二さんからいただきました。彗星がいかにか「酔性」に関係するのでしょうか。その他の解説記事・報告記事、また各種の案内等と合わせて、お楽しみください。

さて、今年の夏は、我々の銀河系の中心のブラックホールである、いて座Aスターに、ガス雲が衝突します(本誌1月号の大西浩次さんの記事を

ご参照ください)。しかし、この文章の執筆時点では、何か特異なことが観測された、という話はいりません。この夏、本当に何かが起こるのでしょうか? などと書いたら、「銀河系中心まで距離は2万7千光年もあるから、その現象はとっくの昔に終わっているよ」、と突っ込まれそうですね。

2013年7月 編集委員長 松村雅文